

シキミ優良母樹系統「Y-1」は湛水挿しでも増やせます

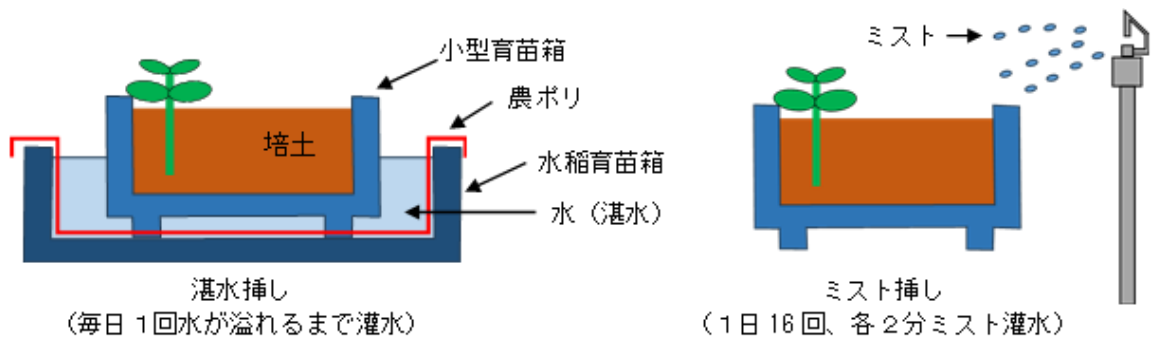


図1 挿し木の灌水方法

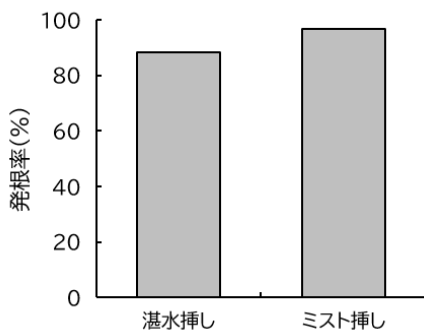


図2 挿し木3か月後の発根率

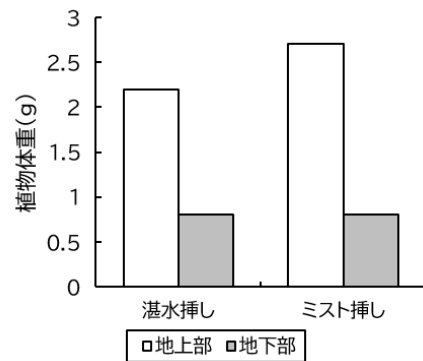


図3 植替え後の生育

開発のねらい

シキミの挿し木では、安定して根を出すために自動で細かく水をかけるミスト灌水設備が必要で、設備のない現場では苗づくりが進めにくい状況でした。そこで、優良母樹系統「Y-1」を対象に、水をためた状態で簡単に行える「湛水挿し」を検討しました（図1）。

新技術の概要

- 「Y-1」は、湛水挿しでも従来のミストによる方法と同じ程度に根が出ます（図2）。
- 圃場に植え替えた後の育ち方も、湛水挿しとミストによる方法でほぼ同じです（図3）。

活用場面

ミスト灌水設備がない場所でも苗づくりを進められるため、「Y-1」の苗を確保しやすくなり、安定した生産につながります。